



## 第 14 回 (一社) 電力需給調整力取引所 運営委員会 議事録

1. 日 時：2026年5月13日(水) 15:00～15:25
2. 場 所：オンライン開催
3. 委員一覧(出席者)：

	氏 名	所 属
	跡上 勝久	九州電力送配電(株) 系統技術本部 運用計画グループ 課長
	綾田 真	四国電力送配電(株) 企画部 副部長 兼 技術計画グループリーダー
	岡田 怜	東京電力パワーグリッド(株) 系統運用部 広域給電グループマネージャー
	小柳津 政勝	東北電力ネットワーク(株) 電力システム部 中央給電指令所 調査役
	鹿野 祐介 (代理：元行 剛)	関西電力(株) エネルギー需給本部 電力取引グループ チーフマネージャー
	川口 公一	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 会長理事
	川崎 斉司	大阪ガス(株) 電力事業部 電力企画・トレード部 発電最適化チーム マネージャー
	工藤 芳揮	旭化成(株) エネルギー戦略推進部 技術企画グループ グループ長
	坂本 憲一	東京ガス(株) 電力事業部 電力トレーディンググループマネージャー
◎	菅原 健一	中部電力パワーグリッド(株) 系統運用部 給電計画グループ グループ長
	杉原 健一	(株) J E R A 販売統括部 需給改革推進部 市場制度ユニット ユニット長
	鈴木 邦生	北海道電力ネットワーク(株) 工務部 広域システムグループリーダー
○	高間 康弘	関西電力送配電(株) 系統運用部 給電制度グループ チーフマネージャー
	中村 和平	北陸電力送配電(株) 電力流通部 広域運用チーム 統括課長
	平尾 宏明	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 副会長理事
	増岡 裕樹	中国電力ネットワーク(株) 企画部 市場整備グループ マネージャー

※五十音順、敬称略、◎は委員長、○は副委員長



EPRX

一般社団法人電力需給調整力取引所  
Electric Power Reserve eXchange

---

4. 議 題：

- (1) 今後の取引規程類の改定について

## 5. 議事内容：

### (1) 今後の取引規程類の改定について

事務局より今後の取引規程の改定について説明があり、対応方針に関する運営委員会としての意見、提言を確認した。

川 口 委 員：代替不可申請に係る電話連絡の省略について、以前から申し上げていた内容でもあり、対応いただけたことに感謝を申し上げる。また、一次調整力における IoT ルートの件について、当面利用できない背景には、データ信頼性の担保が課題として存在すると理解している。現在、団体内部において具体的な対応案を検討中であり、整理ができ次第、対応案を提示したい。EPRX においても、提案内容を踏まえ協議いただき、必要に応じて取引規程への反映を進めていただきたい。加えて、先行導入済みの事業者については、改ざん不可能な信頼性あるデータ運用を行っていることから、正式制度整備後も継続利用できる形となれば大変ありがたい。この点についても今後協議させていただきたい。さらに、本件対応が TSO ごとに異なる運用とならないよう、EPRX として全体管理を適切に実施いただきたい。

事 務 局：一次調整力の先行導入については、今後個別協議の場をいただけるものと考えている。その中でコミュニケーションを取りながら進めたい。

川 崎 委 員：代替不可申請に係る電話連絡の省略について、事業者として非常に助かる対応であり、関係者の検討に感謝する。一点目として、最小約定希望量に関する規程改定について意見を申し上げる。改定自体には異論ないが、アセスメントルールが非常に複雑であるため、市場参加者が適切な最小約定希望量を設定できるよう、ルール上の許容範囲を試算できる Excel ツール等を公開いただけると有益ではないかと考える。可能であれば検討いただきたい。二点目として、取引規程第 51 条「料金等の授受」に関連して意見を申し上げる。現在、約定料金等の各種情報は需給調整市場システム上で通知される運用となっているが、事業者側では、情報掲載有無を都度システムへ確認しに行かなければならず、精算タイミングで相当な負荷となっている。このため、TSO 側がシステムへ情報をアップロードした際に、事業者へ通知メールを送信する機能の追加を検討いただきたい。必要に応じて規程改定も含めて検討いただきたい。

事 務 局：最小約定希望量の件については、現時点で詳細検討が十分ではない部分もあるため、本日の意見も踏まえて検討したい。二点目については、システム改修を伴う内容となるため、実現性の観点で課題はあるものの、ご意見として受け止める。今後メールベースでも意見募集を行うため、改めてご意見をいただきたい。



EPRX

一般社団法人電力需給調整取引所  
Electric Power Reserve eXchange

平尾委員：規程改定を進めていただき感謝する。代替不可申請の電話連絡省略については、現場負荷軽減につながるほか、これまで自社都合等で市場への参加を制限していた事業者行動にも変化が期待できる。また、一次調整力の先行導入について意見を申し上げる。本施策は、次世代スマートメーターの設置制約を受けずに需給調整市場への参入促進・市場活性化を図る上で非常に有用であると考えている。一方で、暫定運用から IoT ルート運用への移行や、両運用の混在に伴い、新たな課題も想定される。今後の具体検討にあたっては、アグリゲーターをはじめとする取引会員の実務的意見を十分反映しながら整理を進めていただきたい。

事務局：引き続きコミュニケーションを取りながら進めていく。

菅原委員長：本件については、本日の意見に加え、5月29日まで意見募集を実施するため、追加意見等あれば事務局へ提出いただきたい。

川口委員：議題外ではあるが、3月の需給調整市場システム改修に関連し、システム連携が十分機能しなかった件について申し上げたい。その際の EPRX および実際に精算を行う TSO の対応について、取引会員への対応として十分ではなかったと認識している。取引会員に対しては、より適切かつ丁寧な対応が必要であると考えており、この場を借りて意見を申し上げたい。

菅原委員長：本件意見を承った。事務局および TSO 各社において受け止めていただきたい。

菅原委員長：以上をもって、本日の議事を終了する。

以上